

・提出書類リストのチェックポイント(解体)(令和8年版)(A3)

※工事打合せ記録簿・施工計画書以外の書類に押印欄は不要(押印欄に斜線でも可)

完成書類	チェックポイント
1 施工計画書(総合施工計画書、工種別施工計画書) ※外壁塗膜など、レベル2以上のものがあればアスベスト除去計画 ※総合仮設については、仮囲い内の配置、重機作業計画、外部足場計画 ※整地の計画については、総合施工計画又は解体工事のいずれかに含める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アスベスト含有建材がある場合は、アスベスト除去計画が作成されているか(レベル2以上は届出が必要)</li> <li>・総合仮設については、仮囲い内の配置、重機作業計画、外部足場計画が記載されているか</li> <li>・整地の計画については、総合施工計画又は解体工事のいずれかに含んでいるか</li> <li>・計画書に記載されている内容が履行されているか(独自のチェックシート等)</li> </ul>
2 施工体制台帳(注文書、注文請書、契約約款、作業員名簿(別紙参考)) ※下請負人の建設業許可・各資格証・実務経歴の写しは添付省略可	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国交省のチェックリストをもとに必要事項が記載されているか</li> <li>・建設業許可の期限(5年以内)が切れていないか</li> <li>・主任技術者等の専任(建築一式8,000万円以上)の有無を確認しているか</li> <li>・注文請書の日付は施工体系図の工期(職種毎の工期)着手以前となっているか</li> <li>・施工体制台帳と体系図の内容(氏名、工期等)に相違がないか</li> <li>・注文書の手形の支払期日は60日以内となっているか</li> </ul>
3 施工体系図(施工体制台帳に添付)※施工体制台帳、施工計画書と相違がないか確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工体制台帳と施工計画書の整合性(業者名、工期等)はとれているか</li> </ul>
4 全体工程表※出来形曲線の予定と実施記入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施工程は、設計の工期末から1か月以上前に完了する工程になっていないか(減額の設計変更)</li> <li>・指定工事部分がある工事は、指定部分が工期内に完了しているか</li> <li>・関連工事との調整はできているか</li> </ul>
5 緊急連絡網(総合施工計画書に添付)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急連絡先として警察、消防、労基署、市役所、労災指定病院、施工会社は記入されているか</li> <li>・緊急連絡先が現場から最も近い場所になっているか</li> </ul>
6 週間又は月間工程表 ※現場休止期間・緊急連絡先・巡回体制の記載が確認できれば現場休止届は省略可	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体工程に遅れが生じていないか(遅れている場合は、どこで調整するのか)</li> <li>・関連工事との調整は出来ているか</li> <li>・不安全なラップ作業がないか(多職種による上下作業など)</li> <li>・周囲に関連施設等がある場合は、施設管理者との調整はできているか</li> </ul>
7 工事打合せ記録簿 ※監督員等の立会いを記録する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計と内容が異なるような協議がないか(設計変更を除く)</li> <li>・設計変更となる場合、工事打合せ記録簿を作成しているか(増額、減額の設計変更)</li> </ul>
8 再資源利用等(残土処理、副産物コブリス)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力内容は適切か(請負金額の桁違い(万円)、数量の桁違い、搬出先に間違いがないか)</li> </ul>
9 産業廃棄物処理(廃棄物数量集計表、委託契約書、許可証の写し、経路図)※マニフェストA・Eは原本確認のみで写しは省略可、運搬経路上の追跡写真は省略可、CBやALC等の成形物は中間処理が必要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・許可証の有効期限が切れていないか</li> <li>・委託契約先(運搬、処分)の契約漏れがないか</li> <li>・廃棄物処分の分類は、設計書と相違はないか(相違がある場合は、設計変更必要)</li> <li>・A及びE票(計量伝票含む)と概数確定の数量に相違はないか</li> </ul>
10 社内検査報告書(写真付)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工計画書に記載した検査が実施されているか</li> <li>・検査の目的、タイミングは適正か、検査項目の合否判定は適切か、検査者は明確になっているか</li> </ul>
11 高度技術・創意工夫(任意)(報告書・写真)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高度技術及び創意工夫といえる内容か</li> <li>※例 ①敷き鉄板を敷いた→指定仮設のため創意工夫に当たらない</li> <li>②大型車両走行時に敷き鉄板同士のずれが生じないように溶接した→創意工夫に当たる</li> </ul>
12 工種別工事工程写真	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事写真のガイドブックを確認しているか(特に機械・電気設備の写真の撮り忘れに注意)</li> <li>・解体前に周辺道路等の写真を撮影しているか</li> <li>・工事写真に日付が記載されているか</li> <li>・施工部位がわかるように明記されているか</li> <li>・不安全行動がないことを確認しているか</li> <li>・解体時に散水は適切に行われているか</li> <li>・保護具は完全着用されているか(保護マスク、メガネ)</li> <li>・分別解体がわかる写真があるか</li> <li>・有資格者作業の作業者免許の写真はあるか(石綿等)</li> <li>・工事写真は最終的に不足のないよう現場立会時に確認しているか</li> <li>・電子黒板を使用する場合は、チェックツール結果を添付しているか</li> </ul>
13 竣工写真(外部全景→2~4カット)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明に誤記がないか(東面→西面が正)</li> <li>・敷地全体が確認できるか</li> <li>・写真の画像が暗すぎないか</li> </ul>
14 工事实績情報登録報告書(コリンズ)の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録の日付に注意しているか(契約後、変更後、完成後それぞれ10日以内)</li> </ul>
15 石綿事前調査報告書(着手前に提出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計内容に相違がないか</li> <li>・特定石綿含有建材調査者等による調査をしているか</li> </ul>
16 石綿濃度測定結果報告書(石綿特定材料がある場合)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設計内容に相違がないことを確認しているか</li> <li>・石綿レベルが1又は2であった場合は届け出書類通りの工法で施工されているか</li> <li>・濃度測定位置と箇所数が届け出書類通り実施され、測定値が基準値以下となっているか</li> </ul>
17 杭引抜き全数確認写真 ※全数抜けない場合は杭引抜き工事報告書(配置図、杭伏図(杭番号)、杭廃棄物集計表(引抜日付)、杭引抜き記録(写真))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全数確認の写真は、杭先又は杭長が解る写真を撮影・累計し、計本数を確認しているか</li> <li>・杭が全数抜けない場合は杭引抜き工事報告書が添付されているか</li> </ul>